

教科目名 情報特論 I (Advanced Course I of Information)

学科名・学年 : 制御情報工学科 3年

単位数など : 必履修 2単位 (前期1コマ, 後期1コマ, 学習保証時間 45時間)

担当教官 : 轟 浩二

授業の概要		
コンピュータ技術の国家試験である初級システムアドミニストレータに合格するために必要な情報関連の総合知識を身につける。学習内容はコンピュータ全般の基礎知識, ネットワーク, データベース, システム設計, システム運用, 文書化と発表技術の各分野である。		
到達目標		大分高専目標 (B2), JABEE 目標
(1) 初級システムアドミニストレータに合格する水準の能力を身につける。 (2) 一般企業でコンピュータの利用者に利用に関する指導ができるような知識を習得する。 (3) システム開発の作業を円滑に進めることができる能力を身につける。		
回	授 業 項 目	内 容
1-4	第1章 パーソナルコンピュータ 1.1 システムアドミニストレータの役割 1.2 パーソナルコンピュータ 1.3 入出力とインタフェース 1.4 ソフトウェア 1.5 コンピュータの基礎と使い方	第1章 パーソナルコンピュータのハードウェアおよびソフトウェアに関して基本的な仕組みやデータの表現を学ぶ。
5-7	第2章 ネットワーク 2.1 ネットワークの技術 2.2 サーバの技術 2.3 マルチメディアの技術	第2章 情報通信ネットワークを実現するために必要な要素技術やその仕組みについて学び, マルチメディア情報の取り扱い方を理解する。
8	前期中間試験	
9	前期中間試験の解説(0.5)と授業(0.5)	試験解説, 分からなかった部分を理解する
10-11	第3章 表計算とデータベース 3.1 表計算ソフト 3.2 データベース	第3章 表計算とデータベースの機能について学び, それぞれの特徴を生かした利用法を理解する。
12-13	第4章 システム分析 4.1 EUCの推進・ITの展開 4.2 仕事の進め方 4.3 業務のモデル化 4.4 ビジネス分析技法	第4章 システムの構築に当たり重要な業務の分析を行う能力を身につける。
14	前期期末試験	
15	前期期末試験の解説(0.5)と授業(0.5)	試験解説, 分からなかった部分を理解する
16-21	第5章 システム設計 5.1 基幹業務システムの概要 5.2 ヒューマンインタフェース設計の支援 5.3 テストおよび検収の支援 5.4 システム運用の支援	第5章 システムを設計し, 構築するために必要な様々な設計工程を理解し, その作業を遂行する能力を身につける。
22	後期中間試験	
23	後期中間試験の解説(0.5)と授業(0.5)	試験解説, 分からなかった部分を理解する
24-28	第6章 システム運用 6.1 システム環境整備 6.2 システム運用管理 総合復習	第6章 開発されたシステムを日常業務として運用しながら, 発生する不備な点の改善や障害への対応について学ぶ。 一年間学んだことに対して, 問題を解くことによりこれまで学習した内容の理解を深める。
29	後期期末試験	
30	後期期末試験の解説	試験解説, 分からなかった部分を理解する
履修上の注意		
教科書	情報化交流会・利用技術教育部会, 「初級シスアド徹底研究」, 日本経済新聞社	
参考図書		
関連科目		
評価方法	最終成績=0.8×(中間試験と期末試験の加重平均)+0.2×(レポート点, 小テスト)、また出席状況や受講態度により評価点から20%を上限として減点を行う	